

大作戦レポート



みんなでいっしょに
大作戦



半田市

半田市では「みんなでいっしょに大作戦」を合言葉に、市民のみなさんと力を合わせて、より住みやすいまちにしていこうと目指しています。このコーナーでは、さまざまな取り組みをされている市民のみなさんの顔とともに、その取り組みの様子をお届けします。

きれいなまちがすきです はんだクリーンボランティア



1月18日(水)に市役所大会議室で「はんだクリーンボランティア活動実践者感謝状贈呈式」を開催しました。

はんだクリーンボランティアとは、個人や団体、企業の皆さんが公園や道路など公共施設の「里親」となり、自分の子どもの面倒を見るように、愛情を持って清掃や環境美化を行っていただく活動のことです。平成12年度から開始したこの制度に、現在は個人や企業を含む168団体、9,001人の方が登録し、活動しています。



贈呈式に出席された皆さん(順不同、敬称略)

亀崎海浜をきれいにする会・永谷 重勝・あいち知多農業協同組合半田事業部・豊田ケミカルエンジニアリング(株)・半田商工会議所・(社)人間性復活運動半田支所・旭日グループ・伊藤 弘子・住吉区保健推進員・潮干会・日本ガイシ(株)知多事業所・半田信用金庫本店営業部・亀崎中学校・乙川中学校・半田中学校・成岩中学校・青山中学校・東海労働金庫半田支店・知多リトルリーグ・日本車輛製造(株)衣浦製作所・板山竹炭研究会・山下 俊成

今回の贈呈式では、登録後10年以上活動を継続されている71団体中、出席された22団体に市長から感謝状を贈呈しました。

その後情報交換会を行い、現在の活動状況やボランティアをしていて感じたこと、市への要望など、参加された皆さんと活発な意見交換ができました。

今後も半田市がよりきれいなまちになるよう、皆さんと一緒に環境美化活動を推進していきます。

あんなこととんなこと

法務省保護局長 榎本直美さんが榎原弱者救済所跡公園を視察!!

1月25日、法務省保護局長の榎本直美^{うねもと}さんが榎原弱者救済所跡公園(鴉根史跡公園)を視察に訪れ、同保存会のメンバーらが公園内を案内しました。

榎原弱者救済所は、明治から昭和初期にかけて30年にわたり、1万5千人もの社会的弱者(出獄人・孤児・老病者・障がい者など)を救済した施設です。榎原亀三郎が主宰し、民営としては“日本初”“日本最大”のものと言われています。

近年、大学や行政関係者らによる視察が増えていますが、国の幹部が地方の一施設を視察することは異例で、全国的な関心の高さがうかがえます。今後の展開に注目です。

